

南国中央支所管内より

ケンカもするけど仲良しです!!

ふくどめ ともこ
福留 智子ちゃん (11)
はやと
隼人くん (7)
こうせい
康生くん (3)



目の前に広がる田んぼで、元気いっぱい遊ぶ隼人くんと康生くん。外で遊ぶことが大好きで、よく泥だらけになって遊んでいるそうです。庭には、石を恐竜やおにぎりに見立て、ペイントした作品がずらり。「石積み名人」と呼ばれている隼人君は、取材でも器用に積み上げて披露してくれました。その様子を見て、康生くんもチャレンジ。よくケンカをするそうですが、刺激合ってとてもいい関係です。

お姉ちゃんの智子ちゃんは、小学5年生。プールとピアノを習っているそうです。取材の日は、釣りに行って不在でした。お目当ての魚は釣れたかな？お母さんは「やりたいことをやって、のびのび成長してほしい」と話し、3人の成長を温かく見守っています。

れいほく支所管内より

30年の“経験” 営農指導員のプロフェッショナル

ちかみ けんじ
千頭 健司さん (58)



本年3月末をもって農協を退職された千頭さんは、土佐町溜井にて水稲110アールのほか、アスパラガスやトマトを栽培し直販に出荷しています。

職員として培った営農指導員、購買担当の経験を活かし、現在は松木野営農組合の一員として受託作業を行いつつ、土佐町営農指導員として活躍しています。

家の周りの山道や近所の神社に、四季折々の花を咲かせ多くの人に見てもらう事が夢と話す千頭さん。

今後は、「観賞用の花を育てることに挑戦していきたい」と熱い思いを語ってくれました。

十市支所管内より

2匹は仲良し親子

どいつねお
飼い主：土居 恒夫さん
ペット：(上の写真) 柚ちゃん (年齢不明)
こゆず
(下の写真) 小柚ちゃん (6カ月)



6年前程、保育園の前でウロウロしていた1匹のワンちゃん。それが柚ちゃんでした。飼い主を探しましたが、見つからなかったのが、家族の一員として迎え入れました。昨年11月、柚ちゃんが出産し、小柚ちゃんが誕生。小柚という名前は、「柚の子どもだから」と小学生が命名したそうです。

2匹は人懐っこく、温厚な性格で小学生の人気者。朝は、恒夫さんと一緒に通学路に立ち、学校へ向かう児童を見送っています。日中は、恒夫さんお手製の広いゲージで過ごしている2匹ですが、更なる自由を求め、柵を飛び越えていくこともあるそう。「犬と人間の知恵比べ」と恒夫さん。追いかけてはじゃれ合って、スキンシップは欠かしません。



たくさんの癒しに囲まれて

にしおか つねお
西岡 常雄さん (76)

畑で響く子どもたちの楽しそうな声に、「これが一番の楽しみ」と笑顔で話す常雄さん。「子どもたちに、土に触れる機会を与えてあげたい」と、自宅前の畑を学校法人平成学園『夢工房さくら』の子どもたちが自由に使えるように開放し、土づくりなどの手入れを行っています。子どもたちのことを想い、完全無農薬の畑では、四季折々の野菜が栽培され、子どもたちは収穫を楽しんでいるそうです。

また、子どもの頃から犬を飼っていたそうで、現在自宅でトイプードルやシュナウザーなどの犬をご家族と一緒に飼われています。「犬中心の生活は楽しく、苦ではない」と常雄さん。個性も性格もそれぞれ違う愛犬に愛情をたくさん注いでいます。

大篠支所管内より



一緒に農業できる日を 楽しみにしています

かわい ゆりか
川井 百合香さん (35)

川井さんは現在、土佐町相川地区で家族と一緒に農業を営まれています。主な品目は、水稲と畜産。コメはヒノヒカリを中心に約4ヘクタール、畜産は土佐あかうしを中心におよそ320頭の一貫経営をされています。

本格的に農業を始めて10年程。飼育牛の体調管理やコメの植付け、収穫時期は忙しく大変ですが、「手塩にかけて出荷した農作物を美味しいと言ってくれることが嬉しい」と話します。また、3人の娘さんは、「お母さん達の農業を手伝うのが夢」と言ってくれているそうで、一緒に農業をできることを楽しみにしています。

れいほく支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 南国市地域 「Aコープくれだ」 リニューアルオープン



テープカットを行う徳久統括常務ら

5月27日、「Aコープくれだ」がリニューアルオープンしました。同日開かれたオープンセレモニーには、徳久一夫統括常務をはじめ、関係者が参加。徳久統括常務は「地域に密着し、愛される店舗づくりを行っていききたい」と挨拶しました。同店舗は、平成26年にオープン。以降、長きにわたり組合員や地域の方々に愛顧いただきましました。今後は「ミニスーパー」として、品揃えを充実。利用者のニーズに応えられる店舗づくりを目指していきます。

3 南国市地域 直販所で母の日イベント



花を選ぶ来店客(かざぐるま市にて)

直販所「かざぐるま市」と「風の市」は、母の日である5月9日、母の日イベントを開きました。当日は、両直販所にて1000円以上お買い上げいただいたお客様、先着300人に花鉢等のプレゼントを行いました。昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。今年は、ペチュニア・トレニア・バコパの計3種類の花を用意し、来店客は、色とりどりの花の中から、好きな花を選んでいました。両直販所で準備したたくさんのお花鉢は、営業開始から3時間半ほどで全てなくなり、大盛況の母の日イベントとなりました。

6 れいほく地域 高知春花まつり出店



イベント出店の様子

JA高知県れいほく地区は、ゴールデンウィークの5月3～5日の3日間、高知中央公園で開かれた「こうち春花まつり」に出店しました。柚子商品をはじめ、土佐あかうし牛串、嶺北高校とコミベーカーリーのコラボ商品で、れいほく地域で収穫されたゼンマイを使用したロールケーキ「Zロール」の販売を行いました。新型コロナウイルス感染症防止対策を講じて開かれた3日間イベント。特設ステージでは、様々な催しが行われ、来場者を楽しませていました。

4 れいほく地域 ししとう部会現地検討会開催



現地検討会の様子

れいほく園芸部ししとう部会は5月27日、同管内にあるししとう栽培圃場にて現地検討会を開きました。当日は17人の生産者が参加し栽培方法や生育状況の確認を行いました。また、嶺北農業改良普及所職員より、今後の栽培管理についての説明を受け、生産者は熱心に耳を傾けました。出荷は5月下旬から12月にかけてを計画しており、現地検討会についても7月と9月に実施を予定しています。



セリを待つ褐毛和種の子牛

1 れいほく地域 嶺北家畜市場 5月定例市開催

土佐町の嶺北家畜市場で5月25日、定例市が開催され成牛11頭、子牛68頭が取引されました。子牛の平均取引価格は、褐毛和種48万円、黒毛和種63万円、子牛全体では50万円。新型コロナウイルスの影響が懸念される中、開かれた定例市。例年に比べると出頭数も多かったそうです。購買者からは入場する牛の血統や生育状況を確認しながら、目当ての牛を競り落としていました。最高値は、土佐町管内で飼育された黒毛和種(去勢子牛) (日齢250日、体重332kg)で、75万円でせり落とされました。一般社団法人嶺北畜産協会の理事長を務める西村行雄さんは「心配していたほど、値下がりしなかったのが良かった」と話しました。定例市は、奇数月の25日に開かれており、次回は7月25日に行われます。



オクラの説明をする中村専務 (左)

2 南国市地域 テレビ収録で 南国市産オクラをPR

JA出資法人(株)南国スタイルのハウスで5月24日、オクラのテレビ取材が行われました。NHK高知放送局が夕方に放送している「これ旬」コーナーの収録で、同法人の中村文隆専務がオクラの特徴や栽培について説明。「全国有数の日照時間を誇り、日光をたくさん浴びて育ったオクラを、たくさんの方に食べてほしい」とPRしました。また、番組では南国市園芸女性部の岡本朋子さんがオクラを使った料理を紹介。調理する際のポイントなどを交えながら、「ちくわ(オクラとちくわ)の天ぷら」「オクラと山芋となめこの和え物」の2品を作りました。岡本さんは「夏バテ防止や、疲労回復にも効果があるので、暑い夏に向けてた



料理を紹介する岡本朋子さん (右)

くさんオクラを食べて欲しい」と呼びかけました。収録は終始、和やかな雰囲気で行われ、暑い夏を乗り切るにピッタリな料理の紹介と併せて、オクラの魅力を発信しました。

えいのうへ



れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

野菜の出荷事故を防ぐために

7月から夏秋野菜の出荷量が増加します。それと同時に、出荷先では腐敗や異物混入といった事故の発生も懸念されています。事故を起こさないためにも、出荷時の注意点を再確認しましょう。



事故の事例
ピーマンの腐敗果→

腐敗事故対策について

- ① 整枝・換気
枝が混みあっていると湿度が上がリ、病気が広がりやすくなります。通気や採光を確保するために、整枝・摘葉を行いましょう。また、換気を促すために、ハウスのサイドや妻面を開口します。循環扇があるハウスでは、循環扇で空気の流れを作りましょう。夕方、開口部を閉めきる場合には、熱がこもらないように注意しましょう。
- ② 清潔なほ場づくり
摘果した不良果をそのままにしておくと、病原菌の発生元になります。こまめにほ場外へ持ち出すよう心掛けましょう。
- ③ 選別・保管
果実は丁寧に扱い、選別時には傷みや虫食いがあるものは取り除きましょう。保管する際には、直射日光が当たらない涼しい場所に置きます。

「れいほく無料職業紹介所」開設のお知らせ

「無料職業紹介所」とは?
「繁忙期に労働力が欲しい」という農家の方と、「農業に興味があるので働いてみたい」「アルバイトを探しているが条件が合う仕事が見つからない」という地域住民のため、JAが双方の間に入って紹介やサポートをして雇用関係の成立を手助けする事業です。
求人者は組合員であれば、誰でも利用可能で費用はかかりません。
れいほく地域で求人や求職の募集をしたいという声がありましたら、下記の問い合わせ先まで、お気軽にご連絡ください。

JA高知県れいほく営農経済センター 営農販売課 (0887-82-2803)

求人情報サイト「あぐりマッチこうち」で検索するかQRコードを読み込むことで各地区の求人情報を見ることができます。



れいほく地域

GAP 掲示板 vol.16

圃場や作業場所にGAPポスターの掲示をしましょう。未然の対策+事後の対応を考えるためにGAPがあります。作業前に点検を行い、安心安全な農業をしましょう。



南国市地域より

南国営農経済センター 営農企画課

088186312415

ナス類栽培におけるIPM技術について



南国営農経済センター 営農指導課 内田 史保

現在ナスにおいて主に導入されている天敵にタバコカスミカメ、スワルスキーカブリダニがあります。
本種はクレオメやゴマを圃場に栽植することで容易に増殖し、コナジラミ類、アザミウマ類を捕食します。
定植時期にハウス谷部など空いたスペースを利用してクレオメ、ゴマを定植します。その後、タバコカスミカメ、スワルスキーカブリダニを放飼することにより、2か月ほどで圃場に定着します。定着するまでの期間は天敵昆虫に対する影響の無い薬剤を選択し、コナジラミ、アザミウマ等の防除を行います。



詳細については 営農指導課まで ご相談ください。

秋冬どりキャベツの栽培について



南国営農経済センター 営農指導課 森 圭吾

キャベツは、ある一定葉齢が進むと、低温にさらされることで花芽分化します。その感応温度は品種によって大きく異なるため、定植時期に応じた品種選定が必要となります。

施肥

定植10日前までに完熟堆肥、苦土石灰、肥料を施用してください。土壌の状態にもよりますが、標準で10aあたり完熟堆肥2000kg、苦土石灰1200~1800kg、FTE入野菜名人1600~2000kgを目安とします。

定植

畦幅150cm、株間32~35cm、条間45cm、2条千鳥植えて10aあたり3800~4000株が目安となります。

追肥

定植から収穫までの期間が長いので、追肥は3回ほどに分けて行います。1回あたりの施肥は高度化成444または園芸化成S550等を10aあたり20kgを目安とし、過剰施肥に注意します。

収穫

球が充実して締まってきたら収穫します。1球あたりの重量1.2~1.3kgを目安と

して収穫します。

収穫方法は球を斜めに傾け、外葉を押しさえつけて隙間を作り包丁などで切り離します。

病害虫

- ・こぶ病
土壌または河川水により伝播し、罹病株の根には大きなコブができて萎れます。
- ・菌核病
生育遅延などで発生が多くなり、発病部には白いカビが発生してやがてネズミの糞のような菌核を作ります。
- ・アブラムシ類
結球はじめに発生すると、結球の中に入りにくいことがありますが、早めの防除が必要です。
- ・アオムシ
葉を食害します。ほ場にモンシロチョウがさかんに飛ぶようになれば要注意です。



栽培講習会

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

日時内容

令和3年9月15日(水)
13時30分~15時20分

ダイコン

13時30分~14時

肥料について

14時10分~14時40分

生産履歴の記録

14時50分~15時20分

場所

JA高知県南国営農経済センター2階
(南国市上野田303-1)

講師

JA営農指導課職員



※参加ご希望の方は9月14日(火)までに、JA高知県南国営農経済センター営農指導課 (088186312415) まで連絡をお願いします。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

いつも楽しみにしています。特に「みんなのひろば」と「土長地区からこんにちはは今月の気になる人」はいつも楽しませてもらっています。

(大杉支所・43歳)

▼ありがとうございます。取材先で色々な話を聞かせてもらい、出会う方々に刺激を受けています。これからも、地域の情報を発信してまいりますので、お楽しみにして下さい。

こうぐりが届くと一番にパズルを解いています。

(十市支所・60歳)

▼毎月のクロスワードを楽しみにしてくれている方が多く、たくさんのご意見をいただいております。答えがわかった時は爽快な気持ちになります。これからもお楽しみに！

近々マイホームを購入し、今住んでいるアパートから引っ越し予定です。引っ越した後は庭に小さな畑を作って家族で野菜を育てたいと思っており、今からとても楽しみです。

(長岡支所・32歳)

▼マイホームでご家族と一緒に家庭菜園。素敵ですね。今年はこの野菜を植えよう！などなど、夢が広がりますね。

エコープマーク商品は気になっていたので、使ってみようか迷っていました。ですが、今回の記事を読んでも、ぜひ使ってみようと思いました。

(南国中央支所・31歳)

▼安心・安全なエコープマーク商品。食卓には欠かせない調味料などの食品や、日用品もあります。おすすめのレシピなども公開されていますので、参考にしてみてください。

川柳紹介

この家に 若殿ありと
フラフなびく

(三和支所・66歳)

イラスト紹介



(三和支所・67歳)

南国

令和3年度種バレイショ予約

3年度種バレイショの予約とりまとめを行います。お申し込みは、最寄りの支所、担当営農渉外職員、または南国資材店舗までお願いします。

申込期限

令和3年7月30日 (金)

お問い合わせ先

南国営農経済センター南国資材店舗
(TEL: 088-863-5788)

※天候不順などにより予約数量を確保できない場合があります。
全量確保できない場合は、代替対応、もしくは数量を調整させていただきます。
ご協力をお願いします。

予定産地	品種
北海道	男爵
	メークイン
	キタアカリ
長野	デジマ
長崎	デジマ二化性

南国

新米予約注文受付中!

管内の生産者が丹精込めて作ったコシヒカリを100%フレッシュパックしました。いち早く皆様の食卓に新鮮な美味しさをお届けします。

◎新米コシヒカリ100%5kg、10kg、玄米30kg
※発送は8月中旬～下旬予定です。

予約締切

令和3年7月21日 (水)

お問い合わせ先

お近くの支所、または南国営農経済センター購買課 (TEL: 088-863-2413)



南国

直販所「風の市」新規加入者募集

JA高知県南国市直販所「風の市」は、10月頃から農産物・加工品(惣菜や菓子など)・手芸品・木工品を出荷できる方を募集します。各支所に申込書を置いてありますので、希望者はお近くの支所、または南国営農経済センター組合員課までお申し込み下さい。

なお、お申し込みがあった方には、後日加入説明会と生産履歴記帳講習会の日程をお知らせします。

※説明会、講習会に参加できない方は加入できません。

資格

旧JA南国市管内並びに、南国市管内(長岡・十市)含む組合員及び、その家族

募集品

野菜・花卉・加工品・**募集期間** 7月～8月末まで
手芸品・木工品

お問い合わせ先

南国営農経済センター組合員課
担当: 楠瀬・千葉 (TEL: 088-863-2416)

JA高知県オススメ商品 小夏じゅーす

高知県産の小夏果汁をたっぷり并使用し、甘酸っぱい飲み口に仕上げました。これからの暑い季節はもちろん、オールシーズン爽やかにスッキリいただけるドリンクです!

内容量

280ml

取扱店

とさのさと、風の市、かざぐるま市

お問い合わせ先

高知県農業協同組合れいほく
柚子加工場
(TEL: 0887-73-0080)

